2024/25 WEEKLY BULLETIN

国際ロータリー第 2790 地区　第 4 グループ

市原ロータリークラブ会報

ロータリーのマジック

事務局　袖ケ浦市椎の森 385 － 21 株式会社リプラス内　　例会場　淡粋

第2783回例会　2025年5月22日（木）

● **司会進行**

ＳAA/宮武委員長・檜垣副委員長　・会報担当/ 川島事務局

●**点　鐘**　　**上野聡　会長**

●**ソ ン グ**　それでこそロータリー

●**お客様**　風呂の前里山保存会:中山 美代子 様

横山 修子 様・みんなのトイトイ食堂:山本 友子 様

● **会長挨拶**　　**上野聡　会長**

皆様、こんにちは。本日は、市原ロータリークラブ５月第二例会に多くの会員の皆様、地域社会貢献基金採択団体の【風呂の前里山保存会】中山様、横山様、【みんなのトイトイ食堂】山本様、米山記念奨学生のソンさん、ようこそお越しくださいました。ありがとうございます。さて、本日の例会は、地域社会貢献基金をご利用いただいた２団体様よりご報告をいただくことになっております。この地域社会貢献基金ですが、入会間もない、会員歴の浅い方は、何の事だか良くわからないと思いますので、簡単に説明します。【地域社会貢献基金とは】【地域社会貢献基金の目的】私達市原ロータリークラブは、この基金をふるさと『いちはら』に住む方々の社会貢献活動を支援させていただくために、クラブ創立４１年目の２００４－２００５年に創設しました。この基金の目的は、より良い地域社会の実現に向けて、熱い心で様々な課題に取り組んでいる個人および団体の方々の事業に対し、ロータリーの使命に沿って補助金を支給し、その事業を達成するための支援を行うことです。市原ロータリークラブは、より多くの方々を支援したいと願っております。以上となります。創設した２００４－２００５年は第４１代始関会長の年度であります。その後、基本財源の１，０００万円が蓄えられ、第一回は、２００９－２０１０年、第４６代千葉会長年度で、実行されました。実は、【風呂の前里山保存会】様、第一回目で、採択された９団体の内の１団体です。それから月日は流れ、２０２２－２０２３年から、コロナで中止としていた基金ですが、今年度復活をして、３団体様を採択し、ご利用いただきました。本日、風呂の前里山保存会様、みんなのトイトイ食堂様の２団体、６月５日にＢＵＭＰ－ＵＰ様にご報告をいただきます。どの団体の皆様も素晴らしい活動をしておられますので、今後とも頑張っていただけたらと思います。最後に大切なお知らせです。地域社会貢献基金の原資についてです。原資は、会員の皆様からの【ニコニコ】が財源となっております。地域社会貢献基金としては、年度あたり５０万円を見込んでおりますので、現在会員８８名、一人あたり５，７００円です。本年度スローガン、「ロータリーのマジックで進化しよう」のもと、【寄付支援文化の醸成】を掲げております。

皆様、是非積極的に【ニコニコ】をお願いします。以上会長挨拶とさせていただきます。

● **幹事報告**　　**磯貝幹事**

上野・磯貝年度も後２か月行事としましては、
６月親睦旅行・第２回米山奨学生・カウンセラー
第２回研修会が孫さんとカウンセラーの平野会員と
磯貝幹事・自分で出席致します。
フェアウェルパーティーには上野会長・角谷地区委員と
磯貝幹事・自分で出席致します。
米山梅吉記念館、旅行の見学場所にもなりますが、今回
寄付させて頂く事になりましたので、ご報告致します。
残り２か月ですが、よろしくお願いいたします。

● **本日司会進行**

宮武委員長・檜垣福委員長

● **例会場**　　**淡粋**

鳥肉が柔らかく美味しかったです。

● **寄付感謝状**

米山記念奨学会より当市原ロータリークラブが
第２０回米山功労クラブ表彰を受賞しました。

西村芳雄会員　　**米山記念奨学会より**
米山第 10 回メジャードナーになりました。
沢山のご寄付ありがとうございます。

メジャードナーとして一言
西村会員に頂きました。
市原ロータリークラブとしては、
白鳥会員・上野会員がメジャードナーとなっております。

● 寄付感謝状

宮武淳　会員　米山記念奨学・日本財団より
寄付の感謝状が届きました。
ご寄付ありがとうございます。

●米山記念奨学生として孫 文倩さん

カンセラー平野会員から
奨学金授与

孫 文倩さんより

皆さん、こんにちは。初めてお会いする方もいらっしゃるかと思ますので、改めて簡単に自己紹介をさせていただきます。私はソン・ブンセンと申します。中国の浙江省出身です。浙江省はちょうど上海の下に位置しています。現在は千葉商科大学の商科研究科に在籍しており、大学院 2 年生です。日本に来てから 3 年になります。大学院では、国際人的資源管理を研究しております。先週は、上野さん、磯貝さん、平野さんと一緒に研修会に参加いたしました。他のクラブでは、カウンセラーの都合がつかず代理で参加されるケースが多かったのですが、私たちのクラブでは、会長、幹事、カウンセラーの皆さんが全員参加され、大変心強く、光栄に思いました。
ただ、グループディスカッションや発表の際には、三人の方がいらっしゃったにもかかわらず、誰もフォローしてくださらず、少し寂しさを感じました。それでも、研修会では多くのことを学び、相互理解を深めることができたと思います。最後に、日本と中国の文化の違いを一つご紹介させていただきます
中国に行かれたことがある方はご存知かもしれませんが、手で数字を表す方法についてです。
日本では 6 以上の数字を示す際には、両手を使うことが多いと思いますが、中国では片手で 1 から 10 まで数ることができます。(ここでジェスチャーを見せる)1 から 5 は日本とほぼ同じですが、6 以降が異なります。
6 は「電話をかけるポーズ」、7 は「鳥の頭のような形」、8 は「拳銃のような形」、9 は「人差し指を曲げた挨拶のような形」、10 は「拳を握る」ことで表現します。
これからも皆さんに面白い文化の違いなどを紹介していけたらと思います。

● 委員会報告　奉仕プロジェクト委員会

大槻委委員長

ラーニング委員会　福原会員

● メインプログラム

みんなのトイトイ食堂山本 友子 様

２０１６年８月スタート当初は、京葉教育文化ｾﾝﾀｰで開催
キッチンは今より狭く、試行錯誤。社協、地域新聞
市原福祉関係者など、見学者は多かった。
生活困窮家庭に留まらず、自宅で孤立している大人や子供の
存在をしり、共に食卓を囲み、可能な範囲で食事を提供し、
遊びの時間も共有したいとの想いでスタート。
今もその想いは変わらない。子供の参加、ボランティアの
自発的な活動参加は今後も生かしたい。
その後、メンバーの半分は、地区社協が主催する「だんだん」
に分かれた。「だんだん」は辰巳台東地区、およびその周辺地区は従来通り「トイトイ」のエリア。
現在は辰巳公民館で主に市原市辰巳台西地区の子供や、大人に対応している。
現在は、京葉中部教会の多目的室、礼拝堂、キッチンをフルに活用して月２回開催。
お弁当だけで対応するのは、「孤食を避けた共に楽しく食べる。」という子ども食堂の趣旨に
そくわない、ということで、メンバーも賛成してくれ再開しました。ライオンズからお米の寄贈を
受けたことをきっかけに、フードパントリーも開始。

第一土曜日は夕方１６時半～１８時半。
会食とフードパントリー。
事前に受付担当者が予約をうけ、
それに前日に食事準備。
午後４時～配食担当集合：注文受付、配食
食器洗い。後片づけまで。
遊び担当グループもあります。
子ども食堂支援関連の補助金等できる限り申請し
運営資金の大きな柱としている。市や県の補助金、物価高騰支援等々
貴重な個人の献金や畜産農家さんからの差し入れやお米、野菜など感謝してもしきれない。
本当にありがとうございました。

●風呂の前里山保存会:横山 修子 様

昨年 11 月に市原ロータリクラブ会長より
奉仕活動の作業のお手伝いをして頂き
そのご報告とお礼にお伺いいたしました

新しい活動地荒れ地での作業

散乱する竹・杉倒木、イノシシの掘返し痕跡凹凸が
点在する危険な一画の整地作業
＊メニュー・竹の始末・倒木処理
・焼却・投棄ごみの回収
・イノシシ対策メッシュワイヤ設置作業

10月より整地作業が始まります

市原ロータリークラブ
2024年度 地域社会貢献基金 採択事業

令和6年10月～令7年4月
カタクリ自生地の保全と害獣対策
活 動 報 告

風呂の前里山保存会

不法投棄されたゴミの回収

イノシシ対策の作業前にゴミの回収

イノシシ対策 作業 もう少し 😘

整地後の一画 すっきり

奉仕隊 笑顔に達成感 あふれ‥
12時過ぎ終了 😘😁

２月 カタクリの咲く斜面下ロープの張り替え作業
曇天の寒空に汗びっしょり

１２月5日　会員たちの活動中に
イノシシに遭遇

12月/2月　斜面の作業　いろいろ

草 刈

落ち葉掻き

ロータリークラブ さん
風呂ノ前で　カタクリ見学

3月下旬　斜面のカタクリ　満開

● ニコニコ報告

平野会員・・・孫さん卓話ありがとうございます。次は成田で

長田会員・市原会員・・・本年の７月 22 日富士市原ゴルフ倶楽部で開催されます第４回ナガタカップに市原ロータリークラブ会員より多大なるご協賛を賜り厚くお礼申し上げます。

石井会員・・・地域社会貢献基金の３団体事業成功おめでとうございます。

上野会長・磯貝幹事・・・本日も例会ご出席ありがとうございました。風呂の前里保存会中山様みんなのトイトイ食堂山本様ご報告ありがとうございました。これからもご活躍ご祈念申し上げます